



作業療法士は 心や身体に障がいをもつ方の リハビリテーションに携わる専門職です

私たちの周りには、心や身体に様々な障がいをもつ方が数多くいます。
作業療法士(OT)は、その生活を取りもどすために多様な作業(何かに専念する事)
を用いて、治療・支援をしています。
作業療法士(OT)がどのような仕事をするのか紹介しましょう。



A君 17歳 男性	作業療法が扱う領域	作業療法士の取り組み	その後のA君
 <p>サッカーとカラオケが大好きな高校2年生 夢は全道大会出場 だが...</p> <p>ある日、交通事故で首を怪我した。 幸い、一命はとりとめたものの...</p> <p>診断名: 脊椎・脊髄損傷 手足の感覚・運動の麻痺 医師から、今後車いす生活の可能性 があることを告げられた。</p> <p>「僕はもう二度と歩くことはできないのか! そんなの嫌だ!」 「また自分の足で歩きたいよ!」 「学校に行って、またみんなと遊びたい... なぜこんな事に...」</p>	<p>心の問題 障がいをもつことで生じる ショック、落胆、無気力、 抑うつ、怒り など</p>	<p>心理学・臨床心理学、精神医学 などの知識・技術を用いて A君の心理を理解し、サポート します。</p>	<p>A君は前向きな気持ち を取り戻し、リハビリ テーションに熱心に取 り組みました。</p>
	<p>身体の問題 手足の感覚や運動の麻痺 寝起き、座るなど基本的な 動作が困難</p>	<p>解剖学・生理学・運動学を基礎 に体操や車いすを使用する 練習を用いて身体機能の 最大限の回復を目指します。</p>	<p>その後、車いすを用い て自立した自宅での生 活が実現しました。</p>
	<p>日常生活の問題 トイレ、着替え、お風呂、 携帯電話の操作、外出など ができない</p>	<p>トイレ、着替えの練習 携帯電話操作の工夫 玄関、お風呂の改修の アドバイスや提供をします。</p>	<p>A君の新たな目標は、 車いすマラソンへの参 加と大学進学です。</p>
	<p>今後の人生への不安 大好きなサッカーもできない... 僕の人生は一体どうなっ てしまうのだろう という不安</p>	<p>A君がサッカー以外にも 興味・価値を感じられる作業、 役割を見つけてゆくよう支援 します。</p>	

障がいをもつ方が その人らしい生活を取り戻すことを支援する それが作業療法(OT)です

たとえば、
病気や障がいの原因で入院し、歩けなくなっている方や
そのご家族が、

「歩けるようになりたい」
「歩けるようになってほしい」

と望む場合、

私が担当
します!



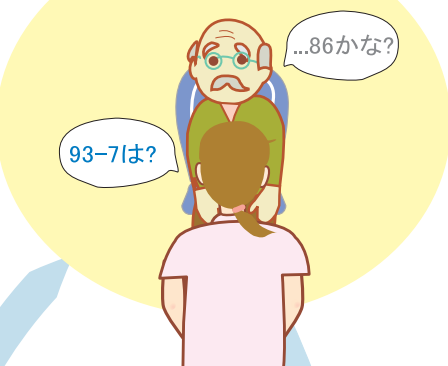
作業療法士は、

「家族に迷惑掛けたくない」
「家でトイレ行き来の時、転ぶのが心配」

といった声にも耳を傾けます。



その方らしい生活の
可能性を調べます



生活しやすい
環境を整えます

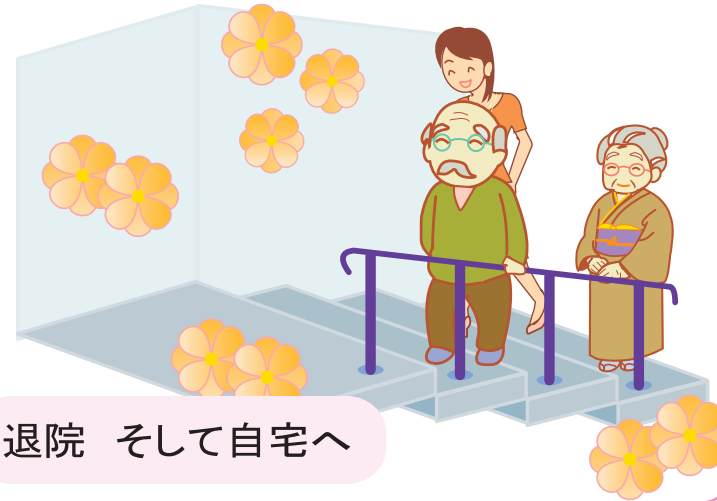


ご家族とともに退院後の
生活を考えます

病気や障がいについて
医学的に可能性を検討します



寝たきりにならない様に
生活を工夫します



退院 そして自宅へ